

2022年6月16日

東海学生テニス連盟加盟校各位

東海学生テニス連盟
幹事長 渡辺駿太

新型コロナウイルス感染症ガイドライン

1. 大会出場に際しての注意事項

- (1) 大会開催までに、このガイドラインを一読し、ガイドラインに沿った行動を心がけること
- (2) 大会期間中は新型コロナウイルス感染症への対策を十分に行い、本部からの指示があった場合には従うこと
- (3) 以下の事項に該当する場合には直ちに大会本部へ部長・監督が報告をし、自主的に参加を見合わせること
 1. 体調が良くない場合(例：発熱、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合)
 2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 3. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (4) 選手及び入場を希望する関係者は大会 2 週間前からの健康情報管理システム HeaLo の記入を行うこと。入場時に、2 週間の体温記録が確認できないと入場を認めない。
HeaLo 登録用 URL : <https://user-healo.jta-tennis.or.jp/register/xpzsevbn>
- (5) 会中、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

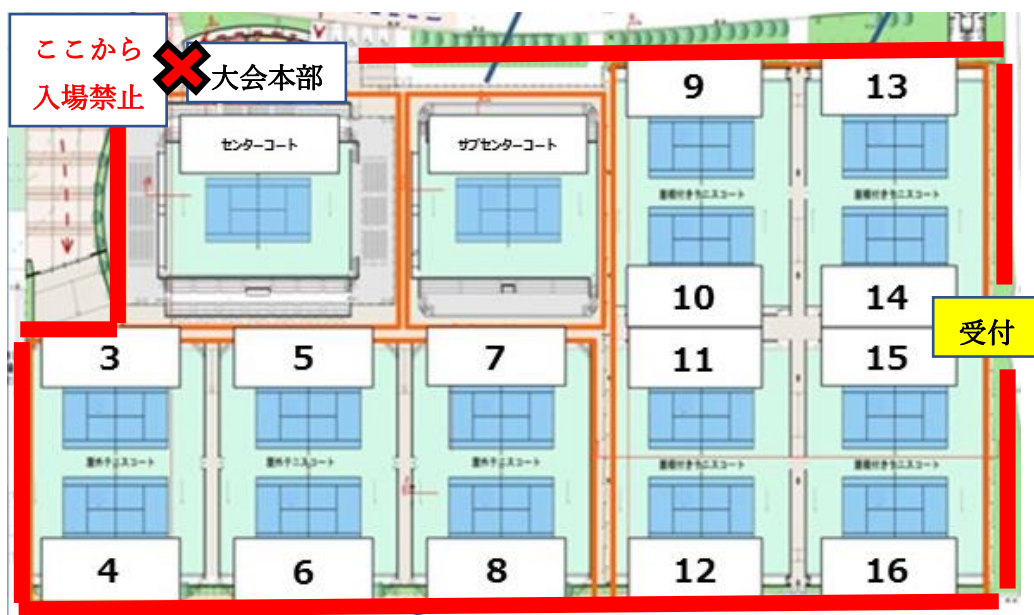
2. 大会会場内での注意事項

- (1) 会場に入場する際は、毎日大会受付にて検温、アルコール消毒を行うこと
- (2) 毎日受付で渡される名札を、試合のとき以外常に首から下げておくこと
- (3) 初回入場時、6月29日以降の、PCR または抗原検査陰性証明書を提出すること。各都道府県の無料検査などをご利用ください。
- (4) 各大学の選手は前日練習及び試合日、指定された入場時間に入場し、試合終了後は速やかに会場から退出すること
- (5) 各大学の選手は試合日、指定された入場時間に入場し、試合終了後は速やかに会場から退出すること

- (6) 各大学の部長・監督、コーチ、トレーナーは、自校の選手の練習や試合ある時間帯に枠数を守りながら入場し、それ以外の時間帯には速やかに会場から退出すること
- (7) 会場内にて密や長時間滞在の原因となる行動はしないこと(陣地の設置やケアを行う場合は十分な距離を取った上で設置したり行ったりすること)
- (8) 練習・試合中の選手、ボーラー、ソロチェアアンパイア以外の全ての来場者は必ずマスクを着用すること
- (9) こまめな手洗い、アルコール等による消毒を実施すること
- (10) 会場内・その他周辺で大きな声での会話・応援は控えること
- (11) 他の参加者、大会スタッフ等との距離（できれば 2m、最低 1m を確保すること）
- (12) 食事については極力会場内で行わないこと 止むを得ない場合は他との距離を十分取って注意して飲食する（会場内で出たゴミは選手自身が責任を持って持ち帰ること）
- (13) 写真撮影を行う場合は、十分な距離をとり細心の注意を払うこと

・入口、出口について

- (1) 会場入場者は、入場及び退場は、北門の受付（図右側）を必ず通り、入退場すること。受付以外からの入退場は認めない。
例年大会本部側の入り口から入場される関係者がいるが、この入り口は一般利用者の入り口のため、選手および関係者は使用しないこと。
- (2) 入場時、検温、消毒、必要書類の提出をすること。



・トイレ・更衣室・シャワールームについて

試合のトイレブレイクでは、屋内コートは受付付近のトイレを、屋外コートは本部棟 1 階にあるトイレをご利用すること。

また、今大会は更衣室やシャワールームの利用を認める。試合後に使用したい場合はコートレフェリーに申請し利用すること。トイレ・更衣室・シャワールームは同時に最大 2 人まで（一般の利用者を含め）。もし、定員を満たしていた場合、センターコートとサブセンターコートの間待機場所を設けるので、そこで待機すること。

・試合撮影について

撮影に関しては許可する。その場合、相手選手に許可をとってから撮影を行う。また、撮影した動画を双方の同意なく SNS に掲載する行為も禁止とする。

・空きコートに関して

試合の進行状況によって、空きコートができる場合があるが、四日市市民に優先的に利用していただくために、当日試合がない選手であっても空きコートを予約し、利用することを一切認めない。もし、発覚した場合、その大学に対して、警告をとる。

* SA の **20 分前** から受付開始（例：10 時からの場合 9 時 40 分より受付できる）。受付を終え次第速やかに試合コートへ向かう。

* コール変更を行う場合には上の図の 12 個のうちから選択する。

* SA から 15 分経つまではボールを使わないアップをすることが可能。ただし、コート内でアップを行うこと。今大会では 10 分間アップ（変更の可能性あり）。

* 試合終了後は 30 分以内に会場から出ていくこと。（退場時間は、OP および出口の学連員から確認できます。終了後 25 分後に、まだ、会場にいる場合一度退場を促す声を掛けます。）

（治療、シャワールーム、更衣室の空きを待っていた場合は 45 分以内に退場すること）

* 試合の前後にはベンチ等の消毒作業を行います。

3. 選手の試合中の遵守事項

(1) 十分な距離の確保

① ポイント間、チェンジエンドの際は対戦相手、パートナーとの距離を極力 2 メートル以上確保すること

② 試合終了の挨拶は握手以外の方法で行うこと（審判との挨拶含め）

(2) ラケットや自らの試合で使用使用するボールなどのプレーに必要なもの以外にはコ

ートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと

- (3) タオルの共用はしないこと
- (4) タオルは手が触れる面と顔を触れる面を使い分けること
- (5) プレー中は手で顔を触れるのを極力避けること
- (6) ラケット・水筒をはじめとする用具を他人と共有しないこと
- (7) 咳・くしゃみの際は腕で口を覆うこと
- (8) 唾・痰を吐くことは行わないこと

4. 会場外での注意事項

- (1) 食事を取る際は所属する大学内のみでの食事とし、食事での会話は控えること
- (2) 市内飲食店での飲酒を控えること
- (3) 選手同士の部屋間の移動は必要最低限とし、1 部屋に大人数の選手が集まることは控えること
- (4) ホテルと会場間の移動中は必ずマスクを着用し、同じメンバーでの移動にすることを推奨する
- (5) 人が密集する場での会話は控えること
- (6) 大会期間中、大会終了後 2 週間以内は夜間、外での飲食は控えること
- (7) 大会期間中及び大会終了後 14 日間、健康チェックフォームへのインプットを継続 してください。

ルールに従わない、虚偽報告などを行っている大学に関しては、
出場する大学全体のその後の試合を失格処分とし、その大学全体に対して、
東海学生テニス連盟の大会の 4 か月出場停止及びポイントのはく奪の処分に処す。

大会終了後に発覚した場合も同様のペナルティを課す。

各大学選手は、「自覚を持った行動」を心がけてください。

そのほか疑問点等ございましたら幹事長 渡辺までご連絡ください。

以上